

一般社団法人日本セーフティカヌーイング協会

2021 年度事業計画

一般社団法人 日本セーフティカヌーイング協 理事会

2021年1月27日

2021年具体的活動 活動の補強

2020年は、コロナ禍により2019～2020年度運動方針に基づく活動が停滞してしまいました。協会としては、2020年度に取り組む予定だった事業を、2021年度に継続して活動していきます。

1、会員増強

引き続き、業界のスタンダード作りを目標に、様々な活動を強化していきます。質を保った検定会の継続的な開催、現場で役に立つ会員研修会の実施、会員サービスの充実などに引き続き取り組んでまいります。

会員の増強については、その窓口となる検定会に関わる検定員の皆さんの勧誘に負うところが非常に大きいのが現状です。検定員の皆様のご協力を引き続きお願いいたします。

2、各地でのパドルスポーツセーフティミーティングの実施

コロナの状況にもよりますが、地域毎に一般向けの安全普及に関するイベント、「パドルスポーツセーフティミーティング」を開催いたします。

3、パドルスポーツの社会的認知度の向上

行政や企業や社会的責任のある方はHPを見ています。ドキドキした感覚に安心感と安全を与えてくれる私たちにどんな目を向けているか。どんな資格を持って職業として活動しているか。その対価に責任をもっていかなければならないと思います。

4、公益性を高め、公の団体を目指す

一般向けの普及イベントを継続的に開催すること、安全啓発事業を行うこと、透明性の高い教会運営を継続することで、協会の公益性を高め、長期的に「公益社団法人」の認可を得ることが出来る組織を目指します。

5、外部発信力の強化

関連諸団体との交流を深め、中央官庁等へのロビー活動を行う素地を作り、将来的に会員の利益を生み出す環境づくりを推進します。

海の方では保安庁など他団体との交流が出来つつあるのですが、川、内水面に関してはまだまだ進んでおりません。協会として応援致しますので関係される方はぜひ交流を深めて下さい。

6、JSCAプログラムの見直し

昨年度、資格制度の見直しを行いました。業界の実情に合わせて、継続的にプログラムの改善を行います。

7、協会運営の強化

専門委員会の活動を拡充し、協会の運営を広く会員に委ね、委員会主体の協会運営を目指します。

私たちの協会は現在まで外部からの補助金なしで、言い換えれば干渉や支配が無く、自主的な運営を続けてきています。

この自主的な運営とは、会員や委員会からの積極的な意志を尊重し、会の主体性を守ることと、会員の自発的参加を基本にするということです。

海、川、内水面での活動を種目の垣根を超え、会員同士が同じ目的の実現をめざし力をあわせていきます。会内では会員相互の研さんを通じての深い信頼関係をベースに、自主的、連帯的協会を作っていきます。

理事会・委員会事業

理事会

○会議等

- ・定期理事会（6月、1月）全理事、監事
- ・三役会議（6月、12月）三役、事務局長 中間報告・2022年度事業計画素案作成
- ・事務局打合せ（6月、11月）業務執行理事、事務局長
- ・決算打合せ（1月上旬）業務執行理事、事務局長 帳票確認

○普及啓発事業

- ・セーフティパドリング 2021

パドルスポーツセーフティミーティング 全国各地で一般のパドルスポーツ愛好家を対象としたセーフティミーティングを開催。協会の要綱に準拠している会場には補助金を支給。

- ・インターナショナルボートショー（4月15日～18日）UMI協議会ブースに出展
- ・海上保安庁 ウォーターセーフティガイド 監修（継続）
- ・オリンピック関連の告知協力
- ・冊子「セーフティパドリング」作成配布

○渉外業務（予定）

- ・Sport In Life コンソーシアム(スポーツ庁) 加盟申請
- ・UMI協議会参加
- ・有識者会議への会員派遣
- ・海上保安庁 安全課との意見交換
- ・国土交通省 海事局舟艇室との意見交換
- ・消費者庁、スポーツ庁、観光庁への表敬訪問
- ・公益財団法人 マリンスポーツ財団
- ・一般財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会
- ・日本財団、関連官公庁、パドルスポーツ関連団体

教育普及委員会

■2021年度活動予定

- ・新制度での検定員の育成とプログラムの構築
- ・検定会テキストの修正
- ・検定課目の変更に伴うパドリングテストとMP検定内容の変更
- ・ベーシック検定員の資格取得/更新研修会

■2021 年度検定会開催予定

アドバンスト課程

全国で3箇所（SK×2、SOT×2、RK×1、REC-K×1、OC×1、SUP×2）を配分
候補としては（北九州、関東、OC で十和田湖）

ガイド課程

#3月10日～12日三重県尾鷲会場（開催決定）

種目：シーガイド（使用艇はシーカヤック）

主管：アースクエスト

#秋にリバーガイド（リバーカヤック）、シーガイド（シーカヤック）予定

SUP ベーシック課程

アドバンスト課程の東日本と西日本会場の知識課目日に設定

公認スクール委員会

- ・新規公認スクールの申請受付・書類精査
- ・JSCA デイにおける実績発表進行及び継続アンケートとりまとめ
- ・JSCA 継続申請書類の精査・取りまとめ作業

安全委員会

- ・海上保安庁事故情報のレポート作成
- ・雑誌寄稿
- ・セーフティパドリング 2021 関連業務
- ・パドルスポーツセーフティミーティング申請審査
- ・安全啓発資料原稿作成

広報委員会

- ・HP チェック
- ・実績集計
- ・広報、啓発用印刷物のデザイン等
- ・動画制作
- ・ニュースレター作成

環境委員会

JSCA 環境保全ツアー推進事業者認定制度（仮称）制度設計
環境保全型パドリングツアー催行ガイドライン（仮称）作成
検定制度への環境保全知識組み込み調整